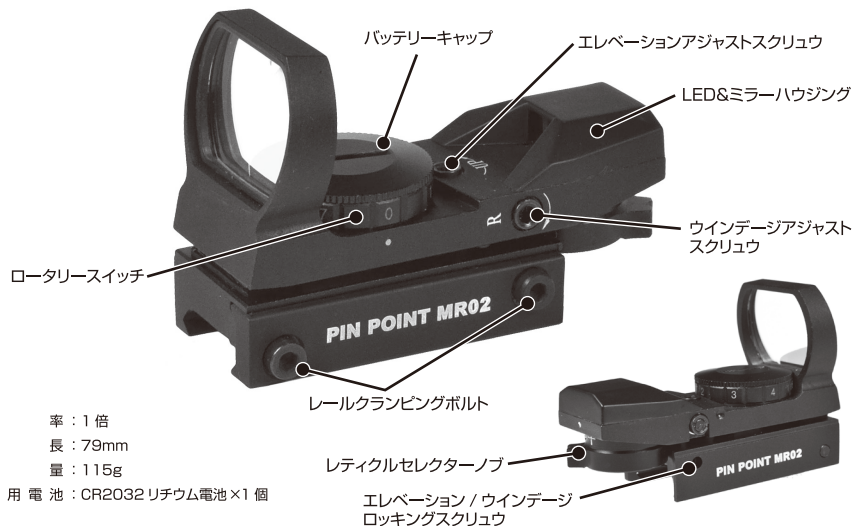
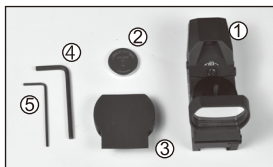


PIN POINT (MR02/VD21)

取扱説明書



倍率：1倍
全長：79mm
重量：115g
使用電池：CR2032 リチウム電池×1個



付属品

- ① 本体(マウントベース一体型)
- ② CR2032 リチウム電池
- ③ ラバー・ダストキャップ
- ④ レール取り付け / アジャスト用レンチ
- ⑤ エレベーション / ウインデージロック用レンチ

PIN POINT シリーズの特徴

●コンパクトで視野の広いオープンタイプ

軽量コンパクト。オープンタイプなので視界を遮るものが少なく広い範囲が見えます。

●レティクル / ドットをワンタッチで切り替え

通常のドットサイトと同じようにドットの明るさを7段階に調節できる機能に加えて、十字線やサークルなど形状を4種類に切り替えたり(MR02)、ドットの大きさを4段階に調節することができます(VD21)。状況に合わせて切り替えることにより、様々な用途に対応することができます。

PIN POINT シリーズの取り付け

厳重注意

PIN POINT シリーズを装着する前に、常にエアガンに弾が入っていないこと、撃てる状態になっていないこと、安全装置がかかっていることを確認して下さい。これは装着のつど必ず実行して下さい。

●電池の交換方法

PIN POINT シリーズは、CR2032 リチウム電池を1個使用します。



ロータリースイッチが回らないように指でおさえながら、コインなどを用いてバッテリーキャップを反時計方向に回して外します。



電池を入れる時には「+」と「-」の向きを間違えないように注意してください。「+」が上側、「-」が下側になります。

●レールへの取り付け

PIN POINT シリーズをレールに取り付けるには、太い方のレンチを使用します。



2本のレールクランピングボルトを、付属する2本のレンチのうち太い方のレンチを使って緩めます。



レールに隙間が開かないように載せた状態で、2本のレールクランピングボルトを均等に締め付けて下さい。

PIN POINT シリーズの調整

●ゼロイン

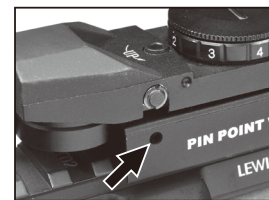
PIN POINT シリーズは、出荷時にレッドドットが中心に来るように調節してあります。レールの取り付けに問題がなければ、通常はごくわずかな調節だけで着弾点にレッドドットを合わせるすることができます。

注意

ゼロインを行なう前には、必ずアジャストロックスクリューを緩めて下さい。アジャストロックスクリューを締め付けたままでゼロインを行なうと、ドットサイトを破損するおそれがあります。



ロータリースイッチを「0」以外の位置に回すとドットが点灯します。「1」から「7」まで、数字が大きくなるとレッドドットが明るくなっていきます。



ドットの位置に弾が当たらない場合、微調整を行なうことができます。まず左側面にある小さな穴の奥にあるウインデージ/エレベーションアジャストロックスクリューを緩めます。



アジャストロックスクリューを緩めるには、付属する2本のレンチのうち細い方のレンチを使用します。ゼロインが終わったら、再び締め付けることでドットサイトは固定されます。

PIN POINT シリーズの調整

●ゼロイン(続き)



狙った場所より下に当たる場合…エレベーションスクリュウを「UP」の方向に回します。上に当たる場合はその逆です。



狙った場所より左に当たる場合…ワインディングスクリュウを「R」の方向に回します。右に当たる場合はその逆です。



ゼロインは、10m 以上の距離で行って下さい。それ以下の近距離では、着弾点はレッドドットの調整範囲よりも下になります。

エレベーションスクリュウの調整により、ドットの位置を着弾点に合わせる事ができます。ゼロインは、あなたがそのエアガンを通常使用するであろうと思われる距離で行います。その距離以外では、ドットが指し示す場所よりも上か下に着弾します。

エアガンの射程距離を超えた距離では、ドットの位置を着弾点に合わせることはできません。

トラブルシューティング ~困ったときは~

●レッドドットが点灯しない

電池切れ ----- 電池を新しいものに交換します。

電池の向きが逆 ----- バッテリーキャップを外し、「+」が表側に来るように入れ替えます。

ロータリースイッチの故障 ----- 販売店または製造元にご連絡ください。

●狙った場所に当たらない

スクリュウ調整範囲に収まらない ----- マウントベースがエアガンに対して真っ直ぐ取り付けられているか確認してください。

撃つたびに当たる場所がズれる ----- マウントベースとエアガンがしっかりとガタなく固定されているか確認してください。

●レティクルの選択(MR02)

PIN POINT MR02 は、レティクルセクターノブによってドットの形状を選択できます。



ドット。通常の用途に使います。



モディファイドサークルドット。左二つの長所を併せ持った汎用性の高いレティクルです。



サークルドット。ある程度の範囲内に当たれば良いとするスピード優先のレティクルです。



クロスヘア。より精密な照準を行いたいときに使用するレティクルです。

●レティクルの選択(VD21)

PIN POINT VD21 は、レティクルセクターノブによってドットの大きさを調節できます。



手前にあるレティクルセクターノブを回転させることによって、ドットの大きさを4段階に調節できます。セクターノブによって変化するのはドットの「大きさ」だけで、「明るさ」は変化しません。



上部にあるロータリースイッチを回転させることによって、ドットの明るさを7段階に調節できます。ロータリースイッチによって変化するのはドットの「明るさ」だけで、「大きさ」は変化しません。

